

省アンカーアウトフレーム耐震補強工法

バルコニーや廊下の外側から補強できます

お客様のメリット

- 室内からの眺望・採光を確保できます
- 建物を使いながら耐震補強ができます
- 工期が短縮できます
- 騒音・振動が大きいアンカー工事を削減できます

本工法は、バルコニーや廊下など跳ね出し床があって、柱・梁を直接補強することが難しい建物を使いながら耐震補強できます。

バルコニーや廊下の外側にプレキャストコンクリートのフレームを増設し、既存の柱・梁と一体化します。

一体化するため、既存の梁にアンカー工事で穴を開けて鉄筋を挿入しますが、このアンカー工事は騒音と振動が大きいので、本工法では連結鋼管を用いてアンカーの本数を半分程度に削減しています。

* 本工法は、財団法人 日本建築総合試験所の建築技術性能証明「GBRC 性能証明 第 13-30 号」を取得しています。

